

問1 1960年代のブラジルでは、輸出総額の約半分をコーヒー豆が占める「モノカルチャー経済」の状態にありましたが、2020年の統計では特定の品目への依存度が下がり、複数の品目が輸出上位に並んでいます。現在のブラジルの輸出構造の変化について、適切な説明を選びなさい。

(2023年 鹿児島県公立入試 類似)

1. コーヒー豆への依存がさらに強まり、輸出総額のほとんどを農産物が占めるようになった。
2. コーヒー豆の輸出割合が低下し、鉄鉱石や大豆、原油などがバランスよく輸出される多角的な構造に変化した。
3. 鉱山資源が枯渇したため、現在は大豆や小麦などの穀物輸出に特化した構造に変化した。
4. コーヒー豆の輸出が完全になくなり、現在は工業製品のみを輸出する先進国型の構造に変化した。

問2 南アメリカ大陸の地形的特徴について、大陸の西側に広がる海洋名と、その海岸線に沿って南北に連なる山脈名の組み合わせとして正しいものはどれですか。なお、この山脈は環太平洋造山帯に属する険しい山々で構成されています。

(2016年 神奈川県公立入試 類似)

1. 大西洋 — アンデス山脈
2. 太平洋 — アンデス山脈
3. 太平洋 — ロッキー山脈
4. 大西洋 — アルプス山脈

問3 アルゼンチンやペルーなどで話されているスペイン語の母国であるスペインは、ヨーロッパにおいてどのような位置にありますか。その位置関係について正しく述べたものを選びなさい。

(2017年 岩手県公立入試 類似)

1. ヨーロッパ北部のスカンジナビア半島に位置している
2. 地中海の中央に突き出した長靴のような形をした半島にある
3. イベリア半島の大部分を占め、フランスの南西に隣接している
4. イベリア半島の西側に位置し、大西洋にのみ面している

問4 銅の需給に関するある統計資料において、鉱山から直接採り出された「産出量」が約20,500千トンであるのに対し、製品の原料として供給された「生産量」は約24,400千トンとなっており、生産量が産出量を大きく上回っています。このように、生産量が産出量を上回る主な理由として、現代社会で行われているどのような取り組みが挙げられますか。

(2025年 栃木県公立入試 類似)

1. 不足分を補うために、海外から未加工の鉱石を大量に輸入して備蓄しているため
2. 技術革新によって、同じ量の鉱石から抽出できる金属の割合が大幅に向上したため
3. 過去に採掘して保管されていた在庫を放出し、市場への供給量を調整しているため
4. 廃棄された製品などから回収された再生資源が、リサイクルされて再び利用されているため

問5 オーストラリアなどの鉱山において、地面を深く掘り進み、大型トラックが走行するための道を渦を巻くように地下へ作りながら資源を採取する手法が採用される主な理由として、最も適切なものはどれですか。

(2022年 滋賀県公立入試 類似)

1. 大型の機械やトラックを使用して、大量の資源を効率的に採掘するため
2. 地下深くにしかない希少な貴金属を、人力で丁寧に採取するため
3. 山岳地帯などの急斜面において、小規模な採掘を継続しやすくするため
4. 森林を保護し、地表の景観や生態系への影響を最小限に抑えるため

問6 南アメリカ大陸の西側に位置する、標高3000mを超える急峻な山脈が連なる地域において、古くから行われてきた農業や家畜の飼育の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。

(2019年 佐賀県公立入試 類似)

1. ブドウやオリーブの栽培と、ラクダや馬の放牧
2. 天然ゴムやカカオの栽培と、ソウヤキリンの飼育
3. ジャガイモやトウモロコシの栽培と、リャマやアルパカの放牧
4. 茶や小麦の栽培と、羊や牛の放牧

問7 18世紀後半からオーストラリア大陸の植民地化を本格化させ、現在のオーストラリアにおける公用語や法制度、議会政治の基礎を築いたヨーロッパの国家として正しいものを選びなさい。

(2026年 愛媛県公立入試 類似)

1. イギリス
2. フランス
3. スペイン
4. オランダ

問8 南アメリカ大陸の地理的な広がりについて説明した次の文章のうち、空欄に当てはまる国名として正しいものを選びなさい。「（ ）は、赤道付近から南緯30度付近にかけて広がる大陸東部の広大な領域を占めている。大陸西側のアンデス山脈沿いに位置するペルーや、大陸南部のラプラタ川流域に位置するアルゼンチンなどと国境を接する、大陸最大の国家である。」

(2019年 大阪府公立入試 類似)

1. エクアドル
2. ウルグアイ
3. ブラジル
4. パラグアイ

問9 ブラジルでは大規模な農地の開発によって、貴重な熱帯林が減少しているという課題があります。特に家畜の飼料などとして輸出される大豆の生産拡大がその一因となっていますが、このような状況において、現代の国際社会で求められている「自然環境」と「経済」のあり方として最も適切な説明を選びなさい。

(2023年 長野県公立入試 類似)

1. 自然環境を保護しつつ経済的な発展を維持する、「持続可能な開発」による両立を目指す。
2. 自然環境を完全に保護することを優先し、農地としての利用や一切の輸出用作物の栽培を禁止する。
3. 国民の所得を向上させるため、熱帯林の保護よりも農地の拡大と経済成長を最優先する。
4. 森林の減少は一時的な現象であるため、特に対策を行わず市場経済の自由に任せる。

問10 南アメリカのエクアドル領であるガラパゴス諸島は、独自の生態系を維持するための科学研究が続けられています。この諸島がダーウィンの研究の舞台となり、生物学的に重要な場所とされる理由として、最も適切な説明はどれですか。

(2019年 東京都公立入試 類似)

1. 赤道直下の肥沃な土地を利用して、ヨーロッパ向けの輸出用作物の栽培が盛んだったから
2. 古くから多くの民族が移り住み、多様な文化や言語が混ざり合って発展したから
3. アンデス山脈のふもとに位置し、標高差に応じた垂直的な土地利用が行われていたから
4. 大陸から離れた環境で、その島だけにしか存在しない固有種が独自に進化していたから

問11 ブラジルのアマゾン川流域に位置する都市マナオスの気候について、統計資料上の数値的な特徴と地理的な要因を説明したもののとして最も適切なものはどれですか。

(2023年 群馬県公立入試 類似)

1. 南回帰線よりも南に位置するため、四季の変化がはっきりしており、夏季に降水量が集中する温帯の気候。
2. 赤道近くの低地に位置するため、月平均気温が一年を通じて25度を超え、年間降水量も非常に多い高温多湿な気候。
3. 赤道付近に位置するものの、標高が2000メートルを超える高地にあるため、一年を通じて気温が15度前後で一定となる涼しい気候。
4. 赤道に近いが、年間を通じて安定した高気圧に覆われているため、気温は高いものの雨がほとんど降らない乾燥した気候。

問12 南アメリカ大陸の西側に位置し、南北に長く伸びるアンデス山脈の高山地帯では、厳しい自然環境に適応した生活文化が受け継がれています。この地域で伝統的に用いられている、布の中央に穴を開けて頭を通して着用する毛織物の衣服を何といいいますか。

(2023年 新潟県公立入試 類似)

1. サリー
2. ポンチョ
3. カフタン
4. アオザイ

答え合わせ・解説

問1	答え 2 コーヒー豆の輸出割合が低下し、鉄鉱石や大豆、原油などがバランスよく輸出される多角的な構造に変化した。	かつてのブラジルは、特定の農産物であるコーヒー豆の輸出に依存するモノカルチャー経済でした。しかし、現在はアマゾン盆地の鉄鉱石（カラジャス鉄山など）の採掘や、セラードと呼ばれる地域での大規模な大豆栽培、さらに海底油田からの原油生産が進んだことで、農産物と鉱産資源の両面で輸出品目が多角化し、国際価格の変動に強い産業構造へと変化を遂げています。
問2	答え 2 太平洋 — アンデス山脈	南アメリカ大陸の西側（太平洋側）には、プレートの境界に位置する環太平洋造山帯の一部として、険しいアンデス山脈が南北に約7,000kmにわたって連なっています。大陸の東側は大西洋に面しており、西側に比べると古い地層からなるなだらかな高原や平原が広がっているのが特徴です。
問3	答え 3 イベリア半島の大部分を占め、フランスの南西に隣接している	南アメリカに多大な文化的影響を与えたスペインは、ヨーロッパ南西部のイベリア半島に位置しています。イベリア半島の大部分がスペインであり、その西側の一部がポルトガルです。スペインは北東部でフランスと国境を接しています。
問4	答え 4 廃棄された製品などから回収された再生資源が、リサイクルされて再び利用されているため	金属資源の「産出量」は鉱山から新しく採掘された量を指しますが、「生産量」はリサイクルによって回収された資源も含まれます。銅などの資源において生産量が産出量を上回っているのは、使用済みの電化製品などから資源を回収し、再び原料として活用する仕組みが整っていることを示しています。
問5	答え 1 大型の機械やトラックを使用して、大量の資源を効率的に採掘するため	露天掘りは広大な土地を利用し、大型の掘削機や超大型トラックを直接投入できるため、鉄鉱石や石炭といった重量のある資源を低コストで大量に採掘するのに適しています。オーストラリアのような、広大で平坦な地形が広がる地域で特に有利な採掘方法です。
問6	答え 3 ジャガイモやトウモロコシの栽培と、リャマやアルパカの放牧	南アメリカ大陸の西側に連なるアンデス山脈では、標高が高く冷涼な気候に適応した生活様式が見られます。高地の斜面では、寒さに強いジャガイモや、古くからこの地域で主食とされてきたトウモロコシが栽培されています。また、険しい地形での移動や荷物の運搬、衣類の原料となる毛を得るために、リャマやアルパカといった家畜が飼育されているのが特徴です。
問7	答え 1 イギリス	1770年にイギリスのクックがオーストラリア東海岸に到達して領有を宣言し、1788年から本格的な植民活動が開始されました。この歴史的背景により、現在もオーストラリアはイギリス連邦の一員であり、公用語として英語が使用されています。
問8	答え 3 ブラジル	南アメリカ大陸の東側に位置するこの国は、北部の低地（アマゾン盆地）から中南部の高原地帯まで非常に広大な領土を有しています。西側のアンデス山脈を抱える国々や、大陸南部のラブラク川周辺の国々と比較しても、その面積は突出して大きく、大陸全体の約47%を占めています。
問9	答え 1 自然環境を保護しつつ経済的な発展を維持する、「持続可能な開発」による両立を目指す。	ブラジルのアマゾン盆地などで進む熱帯林の減少は、地球温暖化や生態系の破壊につながる深刻な環境問題です。一方で、大豆などの輸出はブラジルの経済を支える重要な産業でもあります。そのため、環境を一方的に破壊することも、経済を止めて貧困を放置することも選ばず、将来の世代に資源を残しながら現在の発展を追求する「持続可能な開発」という考え方が不可欠となっています。
問10	答え 4 大陸から離れた環境で、その島だけにしか存在しない固有種が独自に進化していたから	ガラパゴス諸島は南アメリカ大陸から約1000km離れた太平洋上にあり、他の地域から隔離されていました。そのため、ゾウガメやウミグアナのように、その場所だけで独自の進化を遂げた「固有種」が数多く存在します。ダーウィンは、島ごとに生物の形質が少しずつ異なることに着目し、環境に適応して生物が変化するという進化の仕組みを考察しました。
問11	答え 2 赤道近くの低地に位置するため、月平均気温が一年を通じて25度を超え、年間降水量も非常に多い高温多湿な気候。	マナオスは赤道直下の低地に位置しているため、一年を通じて強い日射を受けます。このため、月ごとの平均気温に大きな変化は見られず、常に25度を上回る高温が維持されます。また、強い日射による上昇気流でスコールが頻繁に発生するため、年間を通して極めて降水量が多い熱帯雨林気候の特色を示します。一方、同じ赤道付近でもアンデス山脈上のキトなどは標高が高いため、より気温が低い高山気候となります。
問12	答え 2 ポンチョ	アンデス山脈のような標高の高い地域では、一日のうちの気温の変化が非常に激しいため、着脱が容易で保温性に優れた衣服が発達しました。アルパカやリャマなどの家畜から得られる毛を用いた毛織物は、寒さから身を守るための重要な生活の知恵です。インドのサリーやベトナムのアオザイ、西アジアのカフタンなど、地域の気候に適応した他の民族衣装との違いを理解しておくことが重要です。